



建設部関係

道路関係について

●**質問** 昨年7月に道路陥没が発生したが、いまだに復旧工事が行われていない。何らかの対応をすべきでは。

●**回答** 再度現地を確認します。

「須川」河川工事について

●**質問** 「須川」河川工事の進ちょく状況はどうなっていますか。

●**回答** 須川は2級河川であり、県の工事です。現在は用地問題等により休止状態です。

●**要望** 愛野・小浜バイパス道路の早期実現。

●**要望** 西有家庁舎から風呂川までの国道に、歩道を設置してほしい。

教育委員会

小学校の校区見直し等について

●**質問** 小学生は20年前と比べてどれくらい減少していますか。また、旧町単位を超えた校区の編成や統合など考えていますか。

●**回答** 20年前と比較した児童数の減少については、資料の持ち合わせがありません。統合は、教育効果や経済効果、児童数の減少を考えると将来に向けて検討しなければならない課題である。

り、校区についても、旧8町の町境が無くなった現状に即して見直していかなければならないと考えています。

憲法9条改正について

●**質問** 憲法9条改正についてどう思いますか。

●**回答** 憲法改正については意見を申し上げる事が出来ないが、教育に関して文科省が出すものについては、市教委はこれを尊重し、従わなければならないと考えています。

原城跡のトイレ設置について

●**質問** 原城跡については観光客も増えてきています。ただトイレがないため文化センターを利用しています。早急にトイレを設置してほしい。

●**回答** 現在、世界遺産登録にむけて、保存管理計画を策定するようにしています。トイレの設置についてはその中で検討していきます。

伝統芸能保存について

●**質問** 今年2月に、のぞきからくり保存会として市長へ直接陳情をしました。今後検討することになったが、どうなっていますか。

●**回答** 伝統芸能に対する補助金制度を設けており、予算の範囲内で検討できるのではないかとと思うので、また、話を聞かせていただきたい。

の拠点です。建築面積も必要最低限のスペースで建築します。

●**質問** まちづくり三法の主旨に沿って、商店街を中心にイベント活動を行い、市街地の活性化のため努力しています。現庁舎も中心地、人口密集地に位置しており、総合的な街並みが形成されています。商店街から(庁舎が)なくなると空洞化が懸念されるし、まちづくり三法の主旨に逆行するのでは。

●**回答** まちづくり三法の主旨と、現庁舎周辺の方々の思いは分かれます。予算や時間的制限がある中で総合的に判断しました。ご理解をお願いします。

●**質問** 再度議論を行い、住民の理解を得る必要がある。国はコンパクトシティを推進し、市街地を大事にしようとしています。また、新田地区へ移転すると、新たな予算を伴う街路灯設置などの基盤整備が必要になるのでは。

●**回答** 総合支所の移転予定地は、旧町以外の者から見れば、同じ市街地内に見えます。コンパクトシティの考えから大きくかけ離れているとは思えないし、今回の庁舎移転が、コンパクトシティ構想と直接関連してくるかはいささか疑問です。

●**質問** 高齢化が進んでいる中、やはり人口密集地に建築するのがベストでは。今後職員が減っていく中、400平方メートルの支所が必要なのですか。

●**回答** 執務室の面積は200平方メートル。その他相談室、会議室、トイレ、校区についても、旧8町の町境が無くなった現状に即して見直していかなければならないと考えています。



レ、宿直室など必要最低限の施設を勘案しても400平方メートルは必要です。

●**質問** 建設検討委員会の構成メンバーは偏っているのではないか。また、議員との対話集会もなく議員は住民の声を代弁しているとは言えない。

●**回答** PTAの代表、自治会の代表の方などが5回にわたり検討、議論をされた結果の答申であり、このことは決して軽いことではありません。まさにこれが住民の声です。そして住民の声を代弁しているのが議会議員です。

●**質問** 名前を伏してもかまわないので、検討委員会の委員名簿をいただきたい。旧元山町長は一度白紙撤回をされているがその真意は。

●**回答** 移転問題については、旧加津佐町議会の度に、一般質問があつてお



松くい虫被害対策について

●**質問** 船津グラウンドに植栽してある松の木に、松くい虫の被害が出ている。除虫剤を提供してもらえば、あとは私たちが散布したいと考えています。除虫剤の補助はできないのですか。

●**回答** まず現状を把握し、総合的に判断します。

●**要望** 成人式を旧町ごとに各会場で実施してほしい。

●**要望** 本年度は町民地区体育祭を予定しているので、行政側の協力を切に要望します。

議会関係

議員定数について

●**質問** 職員が行革に取り組む姿勢は理解しました。島原市のように議員は20名程度に削減すべきではないですか。

●**回答** 市議会議員については、合併後に定数30名で選挙が行われ、1年が経過したところです。島原市は在任特例を使って、議員はそのまま在任され、そして今回初めて選挙をして23名になったところです。議員定数の件については議員サイドで考えておられると思います。

その他

不正経理問題について

●**質問** 市に不適切な預けはなかったのですか。

●**回答** 調査の結果、合併前の3町において207万3千円の預けがありました。全て公表しています。

●**要望** 公認会計士を入れて、会計基準を設けてほしい。

加津佐庁舎改築関係

●**質問** 新田地区へ移転すれば、借地料も上がる。現有地で建て替えれば無料である。今後支所の職員も減ってくるので、その分駐車場も減ってきます。過疎化も進んでいる中、移転する必要があるので。

り答弁をおこなっています。全く住民に説明がないということはありません。平成17年度はご存じのとおり合併前で多忙な1年であり、答申後に説明会を開いて皆さんに詳しく経緯等説明しておけば、ここまで事が大きくならなかったと反省しています。

●**質問** 市長は答申が住民の総意と勘違いされ判断を誤っている。移転を白紙撤回し、予算の範囲内で現有地に建築してほしい。

●**回答** 現有地に建て替える場合、新田地区に建築するより7000万円から8000万円多くの財源が必要になるが、南島原市にはその財源がありません。また、時間的な余裕もない。答申は当然大事にすべきであり、尊重しなければなりません。

●**質問** 検討委員会で鋭意協議され答申が出たことを住民は知らない。移転先については検討委員会で決定され、跡地の活用については住民の英知を結集して考えてくれというのは筋がとまらない。「軍社会を念頭に置いて」とあるが、水月地区の老人は新田地区まで歩いていかなければならない。予算や時間的な問題だけでなく、もっと意見を集約すべきでは。

●**回答** 「早急な建設「場所は新田地区」「跡地の有効活用」という答申です。諸般の問題点について検討を重ねた結果です。住民すべての同意を得てできることはひとつありません。ご理解とご協力をお願いします。